

随意契約結果及び契約の内容

| | |
|------------------------------|--|
| 業 務 の 名 称 | 令和6年度川辺川周辺魚道等詳細設計業務 |
| 業 務 概 要 | プロポーザル方式（技術提案簡素化型） ・魚道詳細設計 1式 ・河床環境検討 1式 ・現地測量 0.002km ² ・中心線測量 0.5km ・縦断測量 0.5km ・横断測量 0.5km |
| 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地 | 分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 川辺川ダム砂防事務所長 齋藤 正徳 熊本県球磨郡相良村大字柳瀬3317 |
| 契 約 年 月 日 | 令和 6年 7月 19日 |
| 契 約 業 者 名 | いであ（株） |
| 契 約 業 者 の 住 所 | 福岡県福岡市東区東浜1-5-12 |
| 契 約 金 額 | 44,946,000円（税込み） |
| 予 定 価 格 | 44,946,000円（税込み） |
| 随意契約によることとした理由 | 別紙のとおり |
| 業 務 場 所 | 川辺川ダム砂防事務所管内外 |
| 業 種 区 分 | 土木関係建設コンサルタント業務 |
| 履 行 期 間 (自) | 令和 6年 7月 20日 |
| 履 行 期 間 (至) | 令和 7年 2月 28日 |
| 備 考 | 入札情報サービス（PPI） (https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。 |

契約理由書

1. 業務件名 令和6年度川辺川周辺魚道等詳細設計業務
2. 履行場所 川辺川ダム砂防事務所管内外
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市東区東浜1-5-12
会社名：いであ株式会社 九州支店
電 話：(092)641-7878
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、川辺川の仮排水路トンネル内の測量を実施し、魚道の詳細設計、施工計画等の検討を行うとともに、河川内の移動が必要な生物が遡上しやすい河床環境の検討を行うものである。

2) 業務の内容

| | |
|---------------------------|----|
| 基準点測量 | 1式 |
| 現地測量 | 1式 |
| 路線測量 | 1式 |
| 設計計画 | 1式 |
| 現地踏査 | 1式 |
| 魚道詳細設計 | 1式 |
| 照査 | 1式 |
| 仮排水路トンネルの現況把握及び生物の移動条件の整理 | 1式 |
| 仮排水路トンネルを移動するための工夫の検討 | 1式 |
| 報告書作成 | 1式 |

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を34者が入手（ダウンロード）し、4者から参加表明書が提出され、4者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち4者を技術提案書の提出者として選定し、4者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。特に評価テーマの「川辺川の流水型ダム仮排水路トンネルから生物を遡上させるための魚道設計における工夫及び河床環境を検討するにあたっての留意事項について」に対する技術提案について、説得力があり、提案を裏付ける内容が十分に示され、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)
川辺川ダム砂防事務所 調査課長